

令和8年度 神辺中学校区における小中一貫教育

1 広島県

教育に関する基本理念 **広島で学んで良かったと思える
広島で学んでみたいと思われる
日本一の教育県の実現**

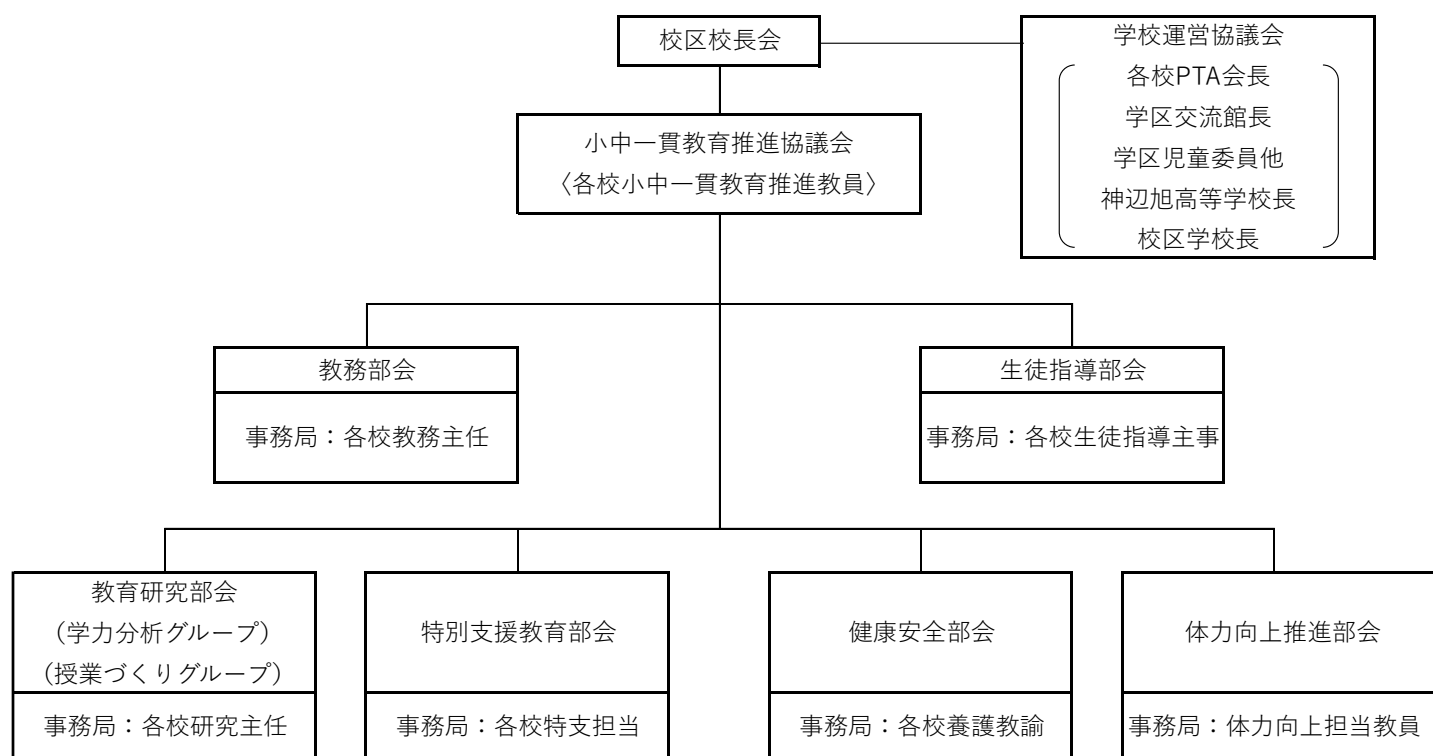
2 福山市

基本理念の
実現に向けた
4つの柱 **基礎学力の定着・向上と学び続ける力の育成
多様な学びの場の充実
不登校の未然防止と支援の充実
教職員が生き生きと働ける環境整備**

3 神辺中学校区

育成する力 **コミュニケーション力 学びに向かう力**
めざす子ども像 **共に学び、共に支えながら未来を切り開き、
地域・学校に貢献する生徒**
研究テーマ **できる！わかる！主体的に取り組む児童生徒の
育成**

4 校区組織図



5 今年度の重点取組

- 児童生徒が、授業での学びを日常の様々な場面で活用し行動できるようになる。
- 児童生徒が、自己肯定感・自己有用感を高める。
- 校種、教科・領域をこえた合同研修等を行う。

6 各部の役割

- 【教務部会】
＜目標＞校区でしっかり連携をとっていき。責任をもって情報を発信する。
・カリキュラムマップをもとに、各校で地域とのつながりにおいて、人材を共有し、積極的に地域とつながるカリキュラムマップを整える。
- 【生徒指導部会】
＜目標＞自己肯定感と自己有用感を高め、人を思いやる心を育てる。
・地域や保護者と共同して、ボランティア活動を実施する。
・交通安全指導について、校区で共通もしくは一斉の取組を実施する。
・生活アンケートから、校区での自己肯定感、自己有用感、思いやりについて分析する。
- 【教育研究部会（学力分析グループ）】
＜目標＞基礎学力の定着・向上と学び続ける力を育成する。
・各教科、各学年で課題や学力定着状況調査の具体的な正答率等を交流し、校区としての共通課題や各校での課題を把握、共有する。
・校区共通の分析シートを活用して分析を行う。
- 【教育研究部会（授業づくりグループ）】
＜目標＞できる！わかる！主体的に取り組む児童生徒を育成する。
・校区や学年としての課題を把握し、その改善につながる授業づくりを行う。
・「できる！わかる！主体的に取り組む児童生徒育成」の実現に向けた授業実践を公開する。
- 【特別支援教育部会】
＜目標＞学習や生活の中の課題に粘り強く取り組み、自己肯定感を高める。
・小中で一貫して大切にしたいことについて確認する。
・授業公開に向けて、授業内容を協議し、ブラッシュアップを図る。
・こどもの姿を踏まえた教材研究の充実を図る。
- 【健康安全部会】
＜目標＞子どもたちが、自分の健康や周囲の安全を考え、主体的に行動できるようになる。
・携帯電話やタブレット等のデジタル機器の使用に関して、校区統一の「メディアチャレンジウィーク（仮称）」を実施する。
・メディアアンケートを取り、変容や取組の改善点について協議する。
- 【体力向上推進部会】
＜目標＞子どもたちが、主体的に体力を向上する力を身に付ける。
・前年度新体力テストの結果からわかる共通の課題を交流し、改善に向けた取組を考える。
・課題にフォーカスした運動コーナーを各校に設置し、課題の改善を図る。



[神辺中 体育大会]



[湯田小 廉塾バラ苗木の植替え]



[中条小 わくわくちゅうちゃんタイム]



[道上小 廉塾バラ植栽]